

平成27年度半期経営情報(1)

(平成27年9月末現在)

平成27年度上半期(平成27年4月1日～平成27年9月30日まで)における経営情報をお知らせいたします。

平成27年11月

北央信用組合
理事長 足立 真

○ 貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	資 産 の 部		科 目	負 債 及 び 純 資 産 の 部	
	平成26年9月末	平成27年9月末		平成26年9月末	平成27年9月末
(資産の部)			(負債の部)		
現金	2,798	2,503	預金積金	191,058	194,761
預け金	52,972	45,562	譲渡性預金	110	-
有価証券	34,557	45,564	借入金	-	1,360
貸出金	104,183	105,715	その他負債	487	516
その他資産	1,413	1,585	退職給付引当金	635	624
有形固定資産	5,091	5,118	役員退職慰労引当金	85	101
無形固定資産	27	29	睡眠預金払戻損失引当金	23	22
繰延税金資産	264	263	偶発損失引当金	24	20
債務保証見返	292	226	再評価に係る繰延税金負債	171	167
貸倒引当金	△ 1,346	△ 1,222	債務保証	292	226
(うち個別貸倒引当金)	(△ 1,226)	(△ 1,109)	負債の部合計	192,888	197,800
			(純資産の部)		
			出資金	1,676	1,693
			利益剰余金	5,056	5,266
			組合員勘定合計	6,733	6,960
			その他有価証券評価差額金	182	144
			土地再評価差額金	448	439
			評価・換算差額等合計	630	584
資産の部合計	200,252	205,345	純資産の部合計	7,364	7,545
			負債及び純資産の部合計	200,252	205,345

○ 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成26年9月末	平成27年9月末	科 目	平成26年9月末	平成27年9月末
経常収益	1,865	1,889	その他業務費用	1	18
資金運用収益	1,756	1,703	経費	1,391	1,301
(うち貸出金利息)	(1,455)	(1,418)	(うち人件費)	(847)	(824)
(うち預け金利息)	(120)	(76)	(うち物件費)	(467)	(404)
(うち有価証券利息配当金)	(152)	(180)	その他経常費用	8	1
役務取引等収益	107	104	経常利益	201	290
その他業務収益	0	50	特別利益	0	0
その他経常収益	1	31	特別損失	0	0
経常費用	1,663	1,599	税引前当期純利益	201	290
資金調達費用	66	74	法人税、住民税及び事業税	72	97
(うち預金積金利息)	(66)	(73)	当期純利益	129	192
役務取引等費用	196	204			

○ 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額(債権額ベース)

(単位:百万円、%)

区 分	平成26年9月末	平成27年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,711	1,722
危険債権	2,660	2,242
要管理債権	79	101
不良債権計(A)	4,451	4,067
正常債権	100,116	101,961
合計	104,567	106,028
担保・保証等(B)	3,046	2,834
貸倒引当金(C)	1,230	1,114
保全額合計(D)=(B)+(C)	4,276	3,949
担保・保証等、引当金による保全率(D)/(A)	96.06	97.08
貸倒引当金引当率(C)/(A-B)	87.54	90.38

(注)平成27年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、平成27年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

(平成27年9月末の算出方法)

- 債務者区分については原則として平成27年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事象による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- 「要管理債権」とは、「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
- 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
- 「担保・保証等(B)」は、「不良債権計(A)」における自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

(注)各計表の記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

平成 27 年度 半 期 経 営 情 報 (2)

○ 預金・貸出金の状況(単体)

(単位:百万円)

区 分	平成27年3月末	平成 27 年 9 月 末
預 金 積 金 残 高	188,744	194,761
貸 出 金 残 高	105,316	105,715

○ 貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

業 種 別	平成27年3月末		平成 27 年 9 月 末	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
製 造 業	2,429	2.30	2,523	2.38
農 業、林 業	600	0.57	757	0.71
漁 業	6	0.00	6	0.00
鉱業、砂石業、砂利採取業	321	0.30	277	0.26
建 設 業	10,301	9.78	10,801	10.21
電気、ガス、熱供給、水道業	2	0.00	140	0.13
情 報 通 信 業	207	0.19	211	0.19
運 輸 業、郵 便 業	2,503	2.37	2,557	2.41
卸 売 業、小 売 業	11,368	10.79	11,524	10.90
金 融 業、保 険 業	806	0.76	800	0.75
不 動 産 業	38,445	36.50	39,062	36.95
(うち不動産賃貸業)	(34,439)	(32.70)	(34,849)	(32.96)
物 品 賃 貸 業	279	0.26	288	0.27
学術研究、専門・技術サービス業	944	0.89	896	0.84
宿 泊 業	366	0.34	170	0.16
飲 食 業	1,723	1.63	1,809	1.71
生活関連サービス業、娯楽業	2,177	2.06	2,162	2.04
教育、学習支援業	136	0.12	132	0.12
医 療、福 祉	880	0.83	913	0.86
そ の 他 の サ ー ビ ス	3,727	3.53	3,563	3.37
そ の 他 の 産 業	794	0.75	771	0.72
小 計	78,022	74.08	79,372	75.08
地 方 公 共 団 体	6,288	5.97	4,860	4.59
雇 用・能 力 開 発 機 構 等	-	-	-	-
個 人(住 宅・消 費・納 税 金 等)	21,005	19.94	21,482	20.32
合 計	105,316	100.00	105,715	100.00

【上期の地域貢献活動のご紹介】

《 預金・融資を通じた“ほくしん”の地域貢献活動》

当組合の預金に対する基本姿勢は、大口預金による業容の拡大を図ることなく、日頃からの地道な活動により地元地域のお客様から大切な預金をお預りし、その信頼に応えることにあります。地元でお預りした資金は地元の幅広い業種の方々や多くの勤労者の方々にご利用頂くことで、地域の振興と発展に寄与するよう努めております。

《地域・お客様との活動》

地元に着する金融機関として、各地域での行事、催しに、積極的に参加・協賛しております。

《お客様の親睦団体……“ほくしん会”》

札幌・千歳地区の各営業店、旭川地区にお客様の親睦団体「ほくしん会」を組織し、さまざまな活動を通じて会員相互の親睦と啓発を図って頂いております。

《文化的・社会的貢献活動》

地域の皆様に少しでもお役に立ちたいと考え、ボランティア活動、社会的貢献活動を積極的に推進しております。

《献血運動》

27年9月 役職員・お客様による「しんくみの日」献血運動を実施致しました。

(参加:111名)

○ 有価証券の時価情報(単体)

◇ 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

区 分	平成 27 年 3 月 末			平成 27 年 9 月 末			
	貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額	
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	11,335	11,768	432	15,228	15,735	506
	地 方 債	15,062	15,543	481	16,749	17,245	495
	社 債	5,702	5,738	36	6,801	6,839	37
	小 計	32,099	33,049	950	38,780	39,819	1,039
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	1	1	0	-	-	-
	地 方 債	99	98	0	99	99	0
	社 債	1,700	1,694	△ 5	600	598	△ 1
	小 計	1,800	1,793	△ 6	699	697	△ 1
合 計	33,900	34,843	943	39,479	40,517	1,037	

◇ その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

区 分	平成 27 年 3 月 末			平成 27 年 9 月 末			
	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	14	10	4	15	10	4
	債 券	3,974	3,917	57	1,647	1,604	43
	国 債	2,850	2,815	35	623	603	19
	地 方 債	613	599	13	614	599	14
	社 債	510	502	8	409	401	8
	そ の 他	544	285	259	526	329	196
	小 計	4,534	4,213	320	2,189	1,944	244
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	債 券	8,638	8,721	△ 82	3,048	3,081	△ 32
	国 債	8,638	8,721	△ 82	3,048	3,081	△ 32
	そ の 他	-	-	-	119	128	△ 9
	小 計	8,638	8,721	△ 82	3,167	3,210	△ 42
合 計	13,172	12,935	237	5,357	5,155	202	

(注)平成21年3月期において保有する変動利付国債を「その他有価証券」から「満期保有目的区分」に保有目的区分を変更したことによる平成27年9月末におけるその他有価証券評価差額金は△1百万円であります。

○ 単体自己資本比率(国内基準)

(単位:%)

区 分	平成 27 年 3 月 末	平成 27 年 9 月 末
単体自己資本比率	9.18	8.93

○ 金利リスク量(99%タイル値による計測)

(単位:百万円)

区 分	平成 27 年 3 月 末	平成 27 年 9 月 末
金利リスクに関して内部管理上使用了金利ショックに対する損益・経済価値の増減額	695	775

(注)各計表の記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

トピックス

- 27年4月1日 職域サポート(ほくしん職域ローン金利優遇制度)の取扱いを開始。
- 27年8月～9月 全店で交通安全運動を実施しました。
- 27年9月1日 「ほっかいどう地方創生ファンド」の設立に参加しました。
- 27年9月28日 一般社団法人中小企業診断協会北海道と業務提携致しました。
- 27年10月13日 琴似支店新店舗完成(円山支店との移転統合)。